

総代会 会長 玉村圭二

地域探訪

五領地区ふれあい喫茶

高槻市社会福祉協議会の居場所づくり事業で、地域に住む誰もが気軽に参加でき参加者同士の自由な話ができる「ふれあい喫茶」を再開しました。

五領地区福祉委員会が主体となって旧五領保育所東側の個人宅で2012年から始めていましたが、2020年の新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止せざるをえなくなりました。2023年になって社会福祉協議会から、「ふれあい喫茶」を出来る地域から始めてよいという通知がありました。

五領地区福祉委員会では、中止前の数多くの参加者から再開の要望もあり実施場所等を検討した結果2023年6月から再開する運びになりました。

「ふれあいの場」として人と人のつながりを育むことを目的としているので誰でも参加でき、本やマンガもあり子供連れでもOKです。



★場所：高槻市五領町10番 五領住宅敷地内
「ふれあいいびング 五領けやき館」

TEL 072-669-0583

開催日時：毎月 第一、第三の月曜日 10時～12時

メニュー：コーヒー 200円 紅茶 200円 ジュース 100円

梶原西法寺 住職 内海知量



本山賦課金について

島上南組の会計をさせて頂いて8年目になります。島上南組だより18号が届く少し前に各寺院に賦課金のご協力をして頂いたかと思えます。毎年、賦課金を集める時、色々なご意見を頂きます。今回、島上南組全体の賦課金の状況を報告致します。

島上南組の賦課金は、2019年7月の賦課金総額がピークで、新型コロナウイルス感染拡大により、2019年度比にして2020年は約25.6%、2021年は18.4%、2022年は15.2%、2023年の今期は9.5%減額されています。それからすると、来期2024年度の賦課金は、コロナ前2019年に戻ると考えられ今年度より10%程度増えるかと思われま。す。(組が納める総額と、各寺院とは状況により多少異なります。)5年前と比べて物価の高騰、門徒数の減少を考えますと、大変心苦しいところです。

門徒数の少ない我が西法寺も昨年、門徒さんが一戸減りました。これにより今年は前年より一戸当たり千円の負担増をお願いすることになりました。同じ状況にある寺院も多くあると思います。門徒戸数が減ることによって賦課金を門徒戸数で頭割りすれば一戸あたりの負担が大きくなり、門徒離れの一因になるのではと思われま。す。

賦課金の納付期限は每期7月末で、納付期限に一ヶ寺でも遅れると、組教化助成費、組事務費が交付されま。せん。現状は2020年コロナ禍からは、その期の12月末までに納められた納付額に対して助成費、事務費が交付されていますが、いずれはその期の7月末までに完納しなければ交付金がなくなり、組の活動が出来なくなりま。す。ちなみに宗派(本願寺)からの交付金の合計は110万円でした。

賦課金を納付できない寺院は得度、教師授与願や寺院御影の授与申請(大谷本廟への納骨)が受理されま。せん。難しい問題ですが、宗派として考える時期ではないでしょうか。 合掌

組長ごあいさつ

島上南組 だより

浄土真宗本願寺派
2023年(令和5年)7月
第18号
編集・発行
高槻市野田正覚寺内
島上南組実践運動委員会

島上南組組長 本田一成



暑さ厳しき折、皆さまお変わりありませんでしょうか。

少し前のことですが、心に残った新聞の読者投稿欄の記事をご紹介します。

「中1の長男は保育園の頃、踏切近くで毎日1、2時間電車を眺めないとかんしゃくを起こしました。

暑くても寒くても雨でも通うのです。小雨の降る12月の寒い日。

電車を眺めていると60代くらいのご婦人を皮切りに6人もの方から子育てをねぎらう言葉をかけられました。

帰宅後、玄関の鏡で納得。次男を背負い、雨がっぱの長男と手をつなぐ私の顔は疲れ果てていました。余程の事情を抱えた親子に見えただけでしょう。

声をかけて下さった方々を思うと、じんわり胸が熱くなりました。人間関係に悩み、人との交流を避けたい人もいるでしょう。でも人の心は

触れ合いて癒やされると思います。年齢や立場の違う人と何気ない会話を交わすだけでも気持ちが変わります。心を閉ざさずに周りをみてみましょう。

きっかけは意外近くにあるかもしれません。」

現代社会では、人づきあいの方もどんどん様変わりしています。その変化の善し悪しは簡単に判断することはできませんが、少なくとも人間同士のつながりは希薄になっていくように感じます。それでも誰かにかけてもらった言葉や、そっと差し伸べられた手に心が軽くなったり、温まったり、救われたりすることがあるのではないのでしょうか。迷惑をかけたくないという気持ちもよく分かります。しかし、その気持ちこそ思いやりの心から生まれるものです。人はやはり一人で生きていくのではなく、人とつながって生きています。生きるとはそういうことだと思えます。寄り添いあい、思いやり合って、そして次の世代へとつながっていく。そのようなご縁こそ大事にしていかねばならないと思います。

過日6月14日に前任職である父、本田正英が往生いたしました。91歳でした。生前にはたくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

葬儀等では多くの方々に助けていただきながら、何とか無事執り行うことが出来ました。

たくさんの方から温かい言葉もかけて頂きました。父の葬儀は人の温もりを感じると共に、

人とのつながりの大切さを改めて感じさせていただく本当に有り難い大切なご縁となりました。



「この世のことは

何事も何事も

お念仏の助縁」



皆様には、今後ともお導きのほど、改めてよろしくお願ひ申し上げます。 合掌
法語カレンダー(1月)より

蓮如上人にまつわる二つのお話

善立寺 住職 奥野誠映

皆さまもよくご承知の、私たち浄土真宗の中興の祖と云われる蓮如上人(本願寺第八世宗主)は、文明七(一四七五)年六十一歳の時、越前吉崎の坊舎から河内の国茨田郡中振の郷出口の里へ来られました。蓮如上人には、大阪への、み教えを宣教するための足掛かりとして、大坂石山寺建立の構想があったからです。蓮如上人が滞在された出口の里の草坊から、岩見光善という有力な門徒らが立派な寺院を建てて「光善寺」と名付けられ、今に至っています。現在でいうところの枚方市出口四丁目の地域で、私たちの住む高槻市から枚方大橋を渡ったすぐ左岸に位置しています。ちなみに、京阪電気鉄道(株)も最寄り駅をこの歴史的な寺院の名称に因んで光善寺駅と名付けたのです。さて、蓮如上人は、この光善寺の本堂で毎朝、お勤めをする際、欠かさずお参りをされる母娘がいましたが、ある朝、母親一人だったことから、上人は「今日、娘さんはどうしたの?」とお尋ねになられました。すると母親は、「昨日、急に亡くなったのです」と答えました。上人は大変悲しまれ「人生無常、老少不定だなあ」と申され、中振の木綿問屋の三牧屋でのお葬式に出席され、弔文を述べられました。この弔辞が、私たちがいつも拝読する「それ、人間の浮生なる相を・・・」で始まる「白骨の御文章」です。今から五百数十年前のことですが、私たちの現住所のほんの近くであった事であり、私はいつも拝読する際には、自然と胸が詰まる思いです。次のお話は蓮如上人の晩年についてです。蓮如上人は、延徳元(一四八九)年、七十五歳で本願寺の宗主を五男の実如に譲られ(長男順如は四十二歳で既に往生されています)、明和五(一四九六)年からは、大坂石山の地に建立された「大坂御坊」(後の石山本願寺)を居所とされていました。明和八(一四九九)年二月に、



春まだ浅い3月13日、木曾路にて4年ぶりとなる懇親会が開催されました。会員様多数のご参加を得て、和やかな会話の中で楽しい食事会となりました。現在、会の大きな行事である島上南組物語者追悼法要に向けて準備を進めているところです。コロナ禍で延期されてきましたが、若婦人部の方々と共に役員一同、今年こそ勤修出来まようにと取り組んでおります。またダーナ日用品寄贈の活動を行ってきましたが、本当にたくさんの方々の頂上津村別院へお届けする事が出来ました。皆様のお志に深く感謝申し上げます。合掌

仏教婦人会より

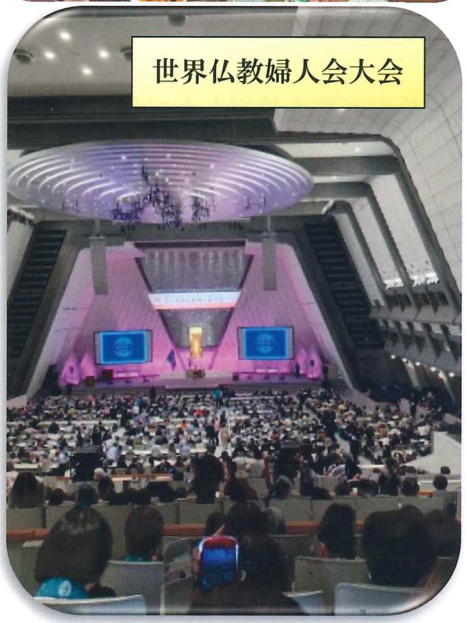
仏教婦人会 書記 塚本恭子

コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、行動制限が緩和された6月28日若婦人部研修会が善立寺様本堂をお借りして開催となりました。46名の方に参加いただき、「インド瑪瑙を使った腕輪念珠」を作成しました。色合いを考えながら作成し、自分だけの念珠となりました。ゴムの始末に苦勞をしましたが、無事に作成でき皆様に喜んでいただきました。たくさんの方にご参加いただき、役員一同感謝しております。これからもいろいろな研修会を行いたいと思っております。ご参加よろしくお願いたします。

若婦部念珠作成



世界仏教婦人会大会



第九世宗主の実如上人からのお迎えにより、蓮如上人は「山科本願寺」に赴かれましたが、大坂からの輿での長旅(三日間)の疲れのためか、急に体調を崩され、到着翌月の三月二十五日に、親鸞聖人のご影像に手を合わせながら眠るように八十五歳の世寿を全うし往生されます。葬儀は、茶毘に付され、「山科本願寺」に御廟が建立されました。この御廟は、現在「山科別院」の西に約100mのところにあります。

蓮如上人の往生に際して、中振の郷出口のご門信徒は、上人のお墓は、中振の郷出口の地が相応しいと考え、お願いして上人の分骨を賜り、蓮如上人御廟(河内御廟)を建立しました。この御廟は、現在、京阪電車の「光善寺駅」から北東に400mほどのやや小高い丘の、枚方市北中振一丁目にあります。住宅地の通り沿いにある階段を上ると、見晴らしが良く、時折吹く涼風には、何とも言えない心地よさを覚えます。そんな高台にある墓地の中央に、周囲1mほどの高さの石垣で囲まれた中に、木々が覆い茂る盛り土があり、その頂部の積み石の中に丸石が納められています。簡素な造りは良いとしても、少し荒れていて寂しい印象がありますが、こちらが蓮如上人のお墓の一つです。この河内御廟が枚方市に現存することを知っている人はどれだけおられるでしょうか。私たちの住む島上南組の地から程近い枚方大橋を渡ればすぐの場所にあるので、ぜひ皆様お参りに訪れてみてください。



合掌

世界仏教婦人会大会に参加して

仏教婦人会 会長 辻井順子

第十七回世界仏教婦人会大会が5月11日、12日の2日間にわたって、京都国際会館で開催されました。北米、南米、ハワイ、カナダ開教区から約400名、国内から180名の参加者が一堂に会しました。会場の雰囲気、設営など案内文やプログラムに目を通しながらこの日を迎えるまで多くの時間と、多くの方々の熱い思い、ご苦勞が凝縮されていることを、改めて思い知りました。広い館内には沢山のブースが設けられていました。参加者は思い思いに、工夫を凝らしたワークショップに参加し、貴重な学びや体験をしました。またワークショップで記念にと買い物を楽しんだり、再会を喜びあったり、楽しい時間を過ごしました。交流会では、「和顔愛語」のメッセージを載せて、日本の総連盟のスタッフのオープンング動画が紹介され、会場から笑顔と優しさが世界中に広がり、お念仏の輪が広がることを実感しました。

メイン会場で行われた開会式には、総裁様ご臨席のもと、「正信偈」を全員でお勤めしました。誦経が会場内に響き渡り、荘厳で厳肅な空気に包まれました。4年前に参加した第16回の大会が思い出されました。このように受け継がれていく素晴らしいことを感じました。多くの方々のご縁をいただき、このような貴重な素晴らしい体験をさせて頂いたことを有難く、感謝いたしました。

各寺報恩講日程表

Table with 6 columns: 日程 (Date), 曜 (Day), 地区 (Region), 寺院名 (Temple Name), 時程 (Time), 講師 (Instructor). It lists various Buddhist temples and their respective dates and times for the 報恩講 (Bōnenkyō) service.

*住職継職法要
**親鸞聖人ご生誕850年
立教開宗800年記念法要